

# 志小安全・防災だより



H31.2.12 No.42  
安全・防災担当：早坂 潤

## 2月もいつの間にか中旬を迎えました！

2/4を迎えたかと思っていたら、あっという間に一週間が過ぎていました。2月は「逃げる」と言われていますが、本当に日が経つのが早いです。学校の方では、これまでインフルエンザの流行を避け、落ち着いた状態で子どもたちが生活していますが、油断禁物です。保健だよりでもお知らせがありましたが、手洗い、うがいはもちろんのこと、しっかり食べて栄養を付け、体調管理に心掛けてほしいです。先週の朝会で生徒指導部の先生方より、今月の生活目標「正しい言葉遣いで話そう」についてお話をいただきました。生活目標の各学年のキーワードは低学年が「ていねい」、中学年は「けいごで」、高学年は「時と場に応じて」です。みんなで正しい言葉遣いで、お互い気持ちのよい学校生活が送れるように今月も声掛けをしていきます。



## 荒砥漁港前のスクールバスの乗降場所が移動します！

現在、工事のため荒砥、袖浜方面の海岸沿いは、道路状況が悪い上に、大型トラック等の出入りも多くなっています。そうした中、バスの運転手さんは、子どもたちの安全面に配慮してくださり、バスを停める位置に気を配って

いただいたり、バスを降りるときに車が来ないかよく確かめるように声を掛けていただいたりしています。今回も、荒砥漁港前のバス停が現在地より20

0

メートルほど移動するに当たっても、子どもたちの安全を第一に考え、バスの停車の仕方や送迎の車の駐車位置を考えてくださいました。運転手さんが話されていたとおり、荒砥漁港前は清水方面から来る、大型トラックや水産加工会社に向かうトラックが行き来します。学校の方でも、注意を呼び掛けていきます。



## 6年生対象で薬物乱用防止教室が行われました！

先月の末に、気仙沼保健所より講師の先生に来ていただき、6年生の子どもたち対象に薬物乱用防止教室が行われました。ここでは、「薬物を乱用する」とはどのようなことなのか、危険ドラッグの種類や薬物依存の恐ろしさなどを詳しく教えていただきました。一番大事なことは、薬物に頼らなければならないような弱い心をもたないようにすることであり、常に自分は、



多くの人から「愛されていること」、自分の周りの人の「命を大切にすること」、自信をもって「生きること」をしっかりとつことが大切であることを話されました。